

シグマ研究委員会核データ専門部会 核データ評価ワーキング・グループ51年度第1回会合議事録

1. 日 時：昭和51年5月24日(月)13:30~18:00
2. 場 所：原研本部第22会議室
3. 出席者：(敬称略, 順不同)

五十嵐, 浅見(哲), 浅見(明), 菊池(原研), 飯島, 村田,
川合, 吉田(NAIG), 八谷(三井造船), 山越(船舶技研),
瑞慶覧(PNC), 大沢(九大), 松延(住原工)

オブザーバー：更田(原研)

4. 議 事

4-1 一般報告事項

五十嵐氏より4月19日に開かれた核データ専門部会での討議内容を中心として, 下記の事項に就て報告があった。

- i) 51年度に採り上げるべきテーマとグループ編成替えの問題
- ii) 更田氏の報告事項
- iii) 専門部会の活動に就て：各ワーキンググループの活動状況
- iv) γ -ray production data の件(東工大関係)
- v) 51年度予算と委託費の件
- vi) 幹事会(5月17日)報告：特にA and M data の件
- vii) 主査改選の件
- viii) JENDL-1 報告会の件
- ix) 51年度委託の件

上記報告に対して飯島氏より, 委託調査として採り上げるべきテーマの選び方(criterion)に就てコメントがあった。

4-2 51年度計画の検討

重い核5核種のスムースパート及びFe, Taの核データ評価が一応完了し, JENDL-1の編集も終了した現段階に於て, 本年度当ワーキング・グループとしてはどのようなテーマを採り上げて委員会作業とすべきかに就て討論を行った結果, 下記のような問題が提出された。

- i) 超Pu核種の核データ評価を行う。

- ii) JENDL-1 編集の後始末：残された問題点を片付ける。
- iii) 重い核種相互間の consistency をチェックする。(総合評価)
- iv) 安全性解析用、 ^3H 生成の問題と関連して放射化断面積の評価を行う。
- v) Fe, Taに就てはやり残している問題を片付ける。
- vi) 重い核の共鳴パラメータに就ては、とも角、レビューを早くまとめてほしい。その後で、共鳴パラメータを比較的簡単な方法で評価する手法があるかどうかをもう少し時間をかけて検討してみたい。
- vii) 標準断面積 ($\text{H}(n, n)$, $\text{B}^{10}(n, \alpha)$, $\text{Au}^{197}(n, \gamma)$ 等) に就て実験データを調査し、問題点を摘出する。出来れば評価も行う。
- viii) 評価のためのコード作成 (γ -productionの問題等)
- ix) 軽い核の角度分布の調査と評価
- x) JENDLに格納する核種の拡張
- xi) 共鳴積分データの収集と評価

上記vii)のテーマに関連して、更田氏より INDC 及び NEANDC に於ては標準断面積や discrepancy の問題に就て夫々担当者を決め、この担当者がデータを常に watch して行く事になっており、INDC と NEANDC の間では完全な協力体制が出来ているとのコメントがあった。

又、x) の問題に就ては五十嵐氏より 52, 53 年度に於て追加核種を JENDL に格納したいとの発言があった。

4-3 JENDL-1 Abstract 集の説明

上記討論に於て提出された JENDL-1 編集の後始末の問題と関連して、五十嵐氏より配布資料 "JENDL-1 Abstract 集" に就て説明があり、個々の核種毎に格納されたデータの内容と問題点が報告された。

4-4 まとめ

上記の討論で提出されたテーマに就て、夫々の重要性及び緊急度と、当ワーキンググループのマンパワーとを検討した結果、本年度は下記の問題に就て作業を進める事になった。

- i) 重い核 (^{235}U , ^{238}U , ^{239}Pu , ^{240}Pu , ^{241}Pu) のスムーズパートの核データ (評価結果) に就て相互間の consistency のチェックと誤差の推定とを行う。
- ii) 重い核の共鳴パラメータに就てレビューの作成と、簡単な評価法の検討

とを行う。

- iii) 軽，中重核に就ては，JENDL-1 編集グループが問題点を摘出，整理した上で，問題点の解決を図る。これはJENDL-1 編集グループと軽，中重核担当者とは協力して行う。

尚，超Pu核種の核データ評価に就ては，もう少し先の時点で検討することになった。

5. 配布資料

JENDL-1 Abstract集 (JENDL-1 Compilation Group)

以上